Select other Area

インストールドライバ

Windows Me Windows 98

Windows 2000 Windows XP

インストールプログラム

Natural Color

けがや物的損害を予防するため、以下の安全上の注意をよく読んでからご使用ください。

警告/注意

この警告や注意を守らずに誤った取り扱いをすると、けがをしたり物的損害を受ける恐れがあります。

表示例

禁止		重要	
分解禁止		電源プラグを抜く	
触らない		アースすること	

電源

長期間使用しないときはPCを DPMSに設定してください。スクリーンセーバを利用する場合は、アクティブスクリーンモードに設定してください。

壊れたプラグを使用しない

- 感電や火災の原因になることがあります。

プラグを抜くときはコードを引っ張らず、必ずプラグを持って抜く。また濡れた手でプラグを触らない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

アースされたプラグとコンセントを使用する。

- 不完全なアースは感電や破損の原因になることがあります。

プラグやコードを曲げたり、重いものをのせたりしない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

たこ足配線をしない。

- 火災の原因になることがあります。

設置

湿気やほこりの多い場所に置かない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

移動するときはしっかりと持つ。

- けがや破損の原因となることがあります。

平らで安定した場所に置く。

- けがや破損の原因になることがあります。

手荒に取り扱わない。

- 破損や故障の原因になることがあります。

画面を下向きに置かない。

- 液晶表面の破損の原因になります。
  必ず柔らかい布かクッションを引いて液晶表面を保護してください。

壁面への取り付け工事は専門技術者に依頼する。

- ユーザー自身による工事はけがの原因になることがあります。
- 弊社指定外の取り付け器具を使用しないでください。

通気のために、製品と壁との間を空ける。

- 通気不良は内部の温度上昇を引き起こし、火災の原因となることがあります。

屋外のアンテナケーブルを伝わって雨水が屋内に浸入するのを防ぐため、ケーブルの屋外部分が屋内への進入点から下へ伸びるていることを確認します。

- 雨水が製品に浸入すると、感電や火災の原因になることがあります。

屋外アンテナを使用している場合、アンテナと近くの電線との距離が、強風に吹かれた際なども互いに接触しないほど十分であるか確認します。

- アンテナが倒れると、けがや感電の原因になることがあります。

お手入れ

本体や液晶表面のお手入れは、よく絞った柔らかい布で拭く。

水や洗剤をモニタに直接かけない。

- 感電や火災の原因になることがあります。

クリーナーを少量使用し、柔らかい 布で拭き取る。

プラグやピンのほこりや汚れは、乾いた布で拭き取る。

- 接続 部分が汚 れていると、感電 や火災の 原因になることがあります 。

モニタ内部の 清掃については、CS センターまでご 連絡ください。

- **製品 の内部は 清潔を保ってください 。長 期にわたって堆積したほこりは、動作不 良や火災 の原因となることが あります。**

その他

分解しない 。ユーザー自身で分解修理できる部品 はありません。

- 感電または 火災の 原因となることが あります。
- 修理 は専門の 技術者にご 相談ください 。

異常な音や臭いがするなど 、モニタが 正しく動作しないときはすぐに 電源プラグを 抜き、CS センターにご 連絡ください。

- 感電 や火災の 原因になることがあります 。

水滴がかかる場所 や湿気の 多い場所に置かない 。

- 故障 や感電、火 災の 原因になることがあります 。
- 水の 近くや屋外で使用しないでください 。

本体を落としたり破損し たりしたときは 、Powerボタンをオフにし電源 コードを 抜く。

- 故障 や感電、火 災の 原因になることがあります。
- CS センターまでご 連絡 ください。

雷のときは 電源プラグを 抜き、落雷 の恐れがなくなるまで使用しない 。

- 故障 や感電、火 災の 原因になることがあります 。

ケーブル類を引っ張って移動しない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。

ケーブル類を引っ張って画面を動かさない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。

本体の通気孔をふさがない。

- 故障や火災の原因になることがあります。

モニタの上に水が入った容器、化学製品、金属物を置かない。

- 動作不良、感電、火災の原因となることがあります。
- 異物がモニタに入った場合、電源コードを抜き、CSセンターに連絡してください。

可燃性のあるものを近くで使用したり保管したりしない。

- 爆発や火災の原因になることがあります。

内部に金属を入れない。

- 感電や火災、けがの原因になることがあります。

工具器具、針金などの金属製品や、紙切れやマッチなどの燃えやすいものを、通気孔などに入れない。

- 故障や感電、火災の原因になることがあります。
- 内部に異物が混入したときは、CSセンターまでご連絡ください。

画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。

- 長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。

使用するモデルにあった解像度と周波数を選択します。

- 視力を低下させる恐れがあるので、適切な解像度と周波数でご使用ください。

17 インチ Wide - 1280 X 768

画面に目を近づけた状態を長く続けると、視力を損なう恐れがあります。

眼精疲労を和らげるために、時々目を休ませるようにしてください。

強い振動を受ける恐れのある場所でモニタを使用しない。

- 強い振動を受けると火災の危険があり、また、モニタの寿命を縮める原因となることがあります。

モニタを移動する場合は、電源スイッチを切り、電源コードを抜く。
モニタを動かす前に、アンテナ用ケーブルやその他の装置に接続するケーブルなど、すべてのケーブルが外れていることを確認してください。

- ケーブルを外さないと、ケーブルの損傷、火災や感電の原因となることがあります。

リモコンから電池を取り外す時は、子どもが飲み込んだりしないよう注意します。電池は子どもの手の届かない場所に保管します。

- 万一飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けてください。

電池を交換する時は、電池ホルダーの指示する向きに+/-極を正しく入れます。

- 方向を間違えると電池が破損または液漏れすることがあり、火災、けが、薬品汚染(による損害)を招くことがあります。

指定の標準電池以外は使用しないでください。新しい電池と古い電池を同時に使用しないでください。

- 電池が破損または液漏れすることがあり、火災、けが、薬品汚染(による損害)を招くことがあります。

水の入ったグラス、化学製品、小さな金属製品などをモニターの上に置かないでください。

- 感電や火災の原因になることがあります。
- モニター内部に異物が入った場合は、電源プラグを抜いてからCSセンターまでご連絡ください.

ご使用前に、以下の付属品が揃っているか確認してください。万一不足するものがあった場合、
お客様ご相談ダイヤルかCSセンターまでご連絡ください。
別売品の購入については、販売店までお問い合わせください。

内容物

モニタ本体

取扱説明書

簡単セットアップガイド

保証書
（日本国内においてのみ有効となります。）

インストールCD
（ユーザーガイド、モニタドライバ）
Natural Color

ケーブル類

ミニD-Sub15ピン
ケーブル
（アナログ接続

電源コード

ラジオアンテナ

オーディオケーブル

DVIケーブル

別売品

DVIケーブル

その他

リモコン

電池(単四×2)

コネクタ

前面

1. MENU

2. CH

3. - VOL +

4. ENTER/FM RADIO

5. SOURCE

6. PIP

7. 電源ボタン

8. 電源ランプ

9. リモコンセンサー

1. **MENU**
オンスクリーンメニューを開いたり、メニュー画面を終了したり、画面調整メニューを閉じるのに使用するボタンです。

2. **CH**
メニュー項目を縦に移動したり、選択したメニューの値を調整します。TVモードではTVチャンネルを選択します。
>> アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

3. **- VOL +**
メニュー項目を横に移動したり、選択したメニューの値を調整します。またオーディオ音量を調整します。
>> アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

4. **ENTER / FM RADIO**
ENTER : ハイライトされたメニュー項目を作動させます。
FM RADIO : FMラジオをオン/オフする。
信号が弱い地域では、FM RADIO放送中に雑音が発生することがあります。
PC/DVIモードでは、音声のみをFMラジオに設定します。
通常の映像外部入力モードでは、FMラジオを設定すると画面がオフになります。>>アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

5. **SOURCE**
インジケータをオンにして、現在表示されている入力信号を表します。
モニターに接続されている外部機器についてのみ、外部入力の変更が可能です。
スクリーンモードの切り換え:
[PC] → [DVI] → [TV] → [外部 .] → [AV] → [S映像] → [コンポーネント]
>> アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。
NOTE : 各国の放送形式によっては、選択できないものがあります。EXT(RGB)は主に欧州で使用される規格です。
より詳しい情報 > 放送システム

6 **PIP (PC/DVI/コンポーネントモードのみで使用可)**
PCモードで、ビデオやTVの同時画面モードをオンにします。
>> アニメーション・クリップを見るには、ここをクリックします。

7. **電源ボタン**
モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。

8. **電源ランプ**
正常作動中はライトが緑色に点灯します。

9. **リモコンセンサー**
モニターのこの部分に向けてリモコンを操作します。

注意

このモニタは PowerSaver という内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにしてください。

背面

（モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。）

1. **DC 電源端子**

この製品は90~264VACで使用できます。

2. **PC 電源端子**

- PC電源端子(DVI(HDCP))
- PC電源端子(15 Pin D-SUB)
- オーディオ 電源端子

3. **コンポーネント terminal**

- DVD/DTV left / right audio connection terminal (R/L)
- DVD/DTV コンポーネント (P_R, P_B,Y) terminal

4. **FM RADIO/TV接続端子**

- TV接続端子
  より詳しい情報 > TVを接続する
- ラジオアンテナ電源端子
- ヘッドホン接続端子(出力)

5. **EXT(RGB)(外部)接続端子**

EXT(RGB)(外部)接続端子
- EXT(RGB)は主に欧州で使用される規格です。

6. **AV電源端子**

- 左(L)/右(R)オーディオ接続端子(入力)
- 映像接続端子(入力)
- S-映像接続端子(入力)

リモコン

1. POWER
2. CHANNEL
3. +100, -/--
4. - +
5. MUTE
6. TTX/MIX
7. MENU
8. ENTER
9. FM RADIO
10. CH/P
11. SOURCE
12. INFO
13. EXIT
14. 上下左右の各ボタン
15. AUTO
16. P.MODE, M/B (MagicBright™)
17. P.SIZE
18. STILL
19. PIP
20. S.MODE
21. DUAL/MTS
22. PRE-CH
23. SOURCE
24. SIZE
25. POSITION
26. MAGIC-CH

1. POWER
モニタのオン・オフにはこのボタンを使用します。

2. CHANNEL
TVモードでTVチャンネルを選択します。同時画面モードでも同様にこのボタンを使用できます。

3. +100
100以上のチャンネルを選択する場合に押します。
例えば121チャンネルを選択する場合、“+100”を押してから“2”と“1”を押します。
-/-- (1/2桁のチャンネル選択)
10以上のチャンネル番号を選択するのに使用します。
このボタンを押すと“--”の記号が表示されます。
2桁のチャンネル番号を入力します。
-/-- は主に欧州で使用される規格です。

4. - +
オーディオ音量を調整します。

5. MUTE
音声出力を一時的に止めます(ミュート)。
ミュートモードでMUTEまたは - + が押されると、音声が元に戻ります。

6. TTX/MIX
文字放送サービスによるTVチャンネルの文字情報が表示されます。
より詳しい情報 > TTX / MIX
TTX / MIX は主に欧州で使用される規格です。

7. MENU
オンスクリーンメニューを開いたり、メニュー画面を終了したり、画面調整メニューを閉じるのに使用するボタンです。

8. ENTER

ハイライトされたメニュー項目を作動させます。

9. **FM RADIO**
FMラジオをオン/オフする。
信号が弱い地域では、FM RADIO放送中に雑音が発生することがあります。
PC/DVIモードでは、音声のみをFMラジオに設定します。
通常の映像外部入力モードでは、FMラジオを設定すると画面がオフになります。

10. **CH/P**
TVモードでTVチャンネルを選択します。

11. **SOURCE**
PCモードからビデオモードに切り替えます。
モニターに接続されている外部機器についてのみ、外部入力の変更が可能です。

12. **INFO**
画面の左上隅に現在の映像情報が表示されます。

13. **EXIT**
メニュー画面を終了します。

14. **上下左右の各ボタン**
メニュー項目を横や縦に移動したり、選択したメニューの値を調整します。

15. **AUTO**
画面表示を自動で調整します。(PC)

16. **P.MODE, M/B (MagicBright™)**
このボタンを押すと、画面中央下に現在のモードが表示されます。

TV / AV / 外部. / S映像 /コンポーネント モード : P.MODE
モニターには工場出荷時にプリセットされた4つの自動映像設定があります。
このボタンを押すと、プリセットされた各モー
(ダイナミック → 標準 → 映画 → ユーザー調整)

PC / DVI モード : M/B (MagicBright™)
MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種類のモード(ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード)が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(エンターテイメント → インターネット → テキスト → ユーザー調整)

17. **P.SIZE - PC/DVIモードでは使用不可**
画面サイズを変更する場合に押してください

18. **STILL - PC/DVI/コンポーネントモードでは使用不可**
特定の画面を通して動きを止める場合に押してください。静止状態からスタートさせる場合は、再び同じボタンを押してください。

19. **PIP -PC/DVI/コンポーネントモードのみで使用可**
ボタンを押すたびに、PIPウィンドウの信号ソースが変わります。

20. **S.MODE**
このボタンを押すと、画面中央下に現在のモードが表示されます
モニターはハイファイステレオアンプを内蔵しています。
このボタンを押すと、プリセットされた各モードを順に表示します。
(標準 → 音楽 → 映画 → ニュース → ユーザー調整)

21. **DUAL / MTS**
DUAL : モニターがTVモードの時、リモコンのDUALボタンでステレオかモノラルを選択します。
TV視聴中にリモコンの音声多重(DUAL)ボタンを押すと、放送タイプによってステレオ/モノラル、音声多重Ⅰ/音声多重Ⅱ、モノラル/NICAMモノラル/NACAMステレオが動作します。
モノラル/ステレオ、音声多重Ⅰ/音声多重Ⅱ、モノラル/NICAMモノラル、モノラル/NICAMステレオを切り替えます。
MTS : 音声多重(マルチチャンネルTVステレオ)モードも選択できます。
・モノラル、ステレオ、音声多重(二重音声番組)
“音声多重”をオンにしてモノラル、ステレオ、音声多重を選択します。

22. **PRE-CH**
このボタンを使用すると、直前のチャンネルに戻ります。

23. **SOURCE**
映像外部入力を選択します。(PIP)

24. **SIZE**

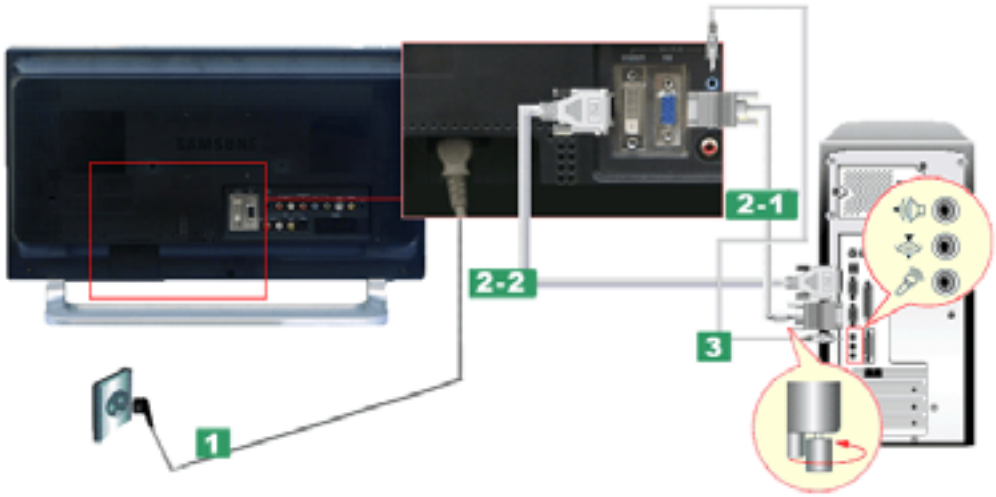
画像サイズを切り換えできます。

25. POSITION

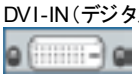
同時画面ウィンドウの位置を変更します。

26. MAGIC-CH

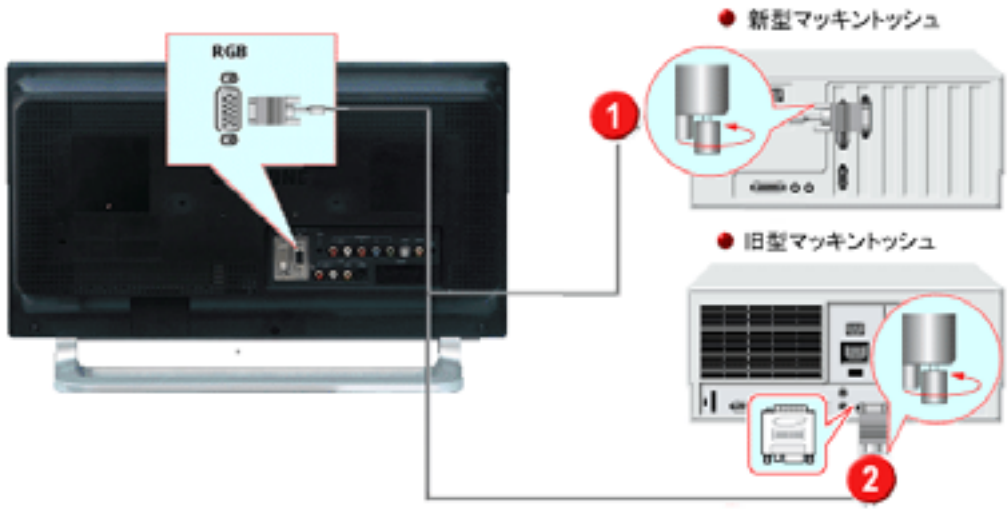
MagicChannelは、ある特定のチャンネルだけを視聴できるようにします。
この機能は韓国でのみ使用可。



1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
2-1. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

2-2. ビデオカードのデジタル端子を使用します。
DVI-IN(デジタル端子)にDVI-Dケーブルを接続します。

3. オーディオケーブルをモニター背面の音声ポートに接続します。
4. 古いモデルのマッキントッシュの場合は、モニタの接続に専用マックアダプタが必要です。
5. コンピュータとモニタの電源を入れます。

2. Macintoshに接続する



1. 電源コードをモニタ背面のPOWER(電源端子)に接続します。電源コードをコンセントに差し込みます。
2. ビデオカードのアナログ端子を使用します。
   RGB_IN(アナログ端子)にミニD-Sub15ピンケーブルを接続します。

3. 旧型Macintoshの場合、Macintoshアダプタ(別売)の解像度制御DIPスイッチを、背面の切り替え設定テーブルに従って調整する必要があります。
4. オーディオケーブルをモニター背面の音声ポートに接続します。
5. モニターとMacintoshの電源を入れます。

その他機器に接続する

注意 このモニターはDVDプレイヤー、VTR、ビデオカメラ、DTV、PCに接続されたTVといった入力機器に接続できます。

注意 モニタ背面の構造は製品ごとに異なります。

1-1. AV Devices に接続する

注意 モニターはDVD機器、VTR、ビデオカメラなどのAV入力機器に接続するためのAV端子を備えています。
モニターの電源がオンの場合にAV信号を受信できます。

1. DVD機器、VTR、ビデオカメラなどの入力機器は、RCAまたはS-映像ケーブルでモニターの映像またはS-映像端子に接続します。

注意 S-映像、RCAケーブル、SCRATケーブルは別売品です。

2. それからDVDディスクやテープが入ったDVD機器、VTR、ビデオカメラを動作させます。
3. モニター前面のSOURCEボタンでAVまたはS-映像を選択します。
4. DVD機器、VTR、ビデオカメラなどのオーディオ(R)およびオーディオ(L)端子を、モニターのRおよびLオーディオ入力端子にオーディオケーブルで接続します。

EXT.(RGB)を接続する - SCARTをサポートするAV機器にのみ適用されます。

注意 機器がDVDコネクタを備えている場合、DVD機器入力に接続します。電源がオンであれば、DVD機器を接続するだけでDVDを視聴できます。

1. モニターの外部ジャックとDVDプレイヤーの外部ジャックをビデオケーブルで接続します。
2. モニターの外部入力ボタンを押して外部を選択します。

---

2. TVに接続する

注意 アンテナまたはCATVケーブルが接続されていれば、TV受信のためのハードウェアやソフトウェアをコンピュータにインストールすることなく、モニターでテレビ放送を視聴できます。

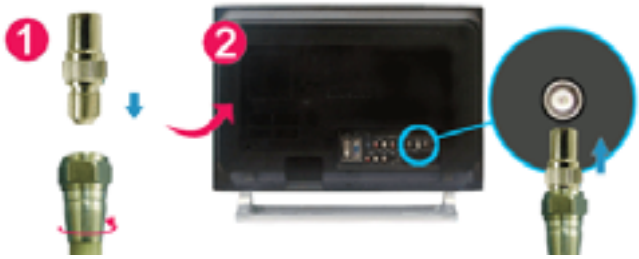
1. CATVやアンテナの同軸ケーブルを、モニター背面のアンテナ端子に接続します。
   同軸アンテナケーブルを使用する必要があります。

   □ 屋内のアンテナ端子を使用する場合:
   壁面のアンテナ端子をまず確認し、それからアンテナケーブルを接続します。
   □ 屋外アンテナを使用する場合:
   屋外アンテナを使用する場合、できる限り専門技術者に設置を依頼してください。
   □ RFケーブルをアンテナ入力端子に接続する:
   RFケーブルの銅線部分をまっすぐ伸ばします。

2. モニターの電源を入れます。
3. 外部信号調整ボタンの中の外部入力ボタンでTVを選択します
4. お好みのTVチャンネルを選択します。

信号が弱く受信状態が悪い場合は？
ブースターを購入・設置すると、より良い受信環境が得られます。

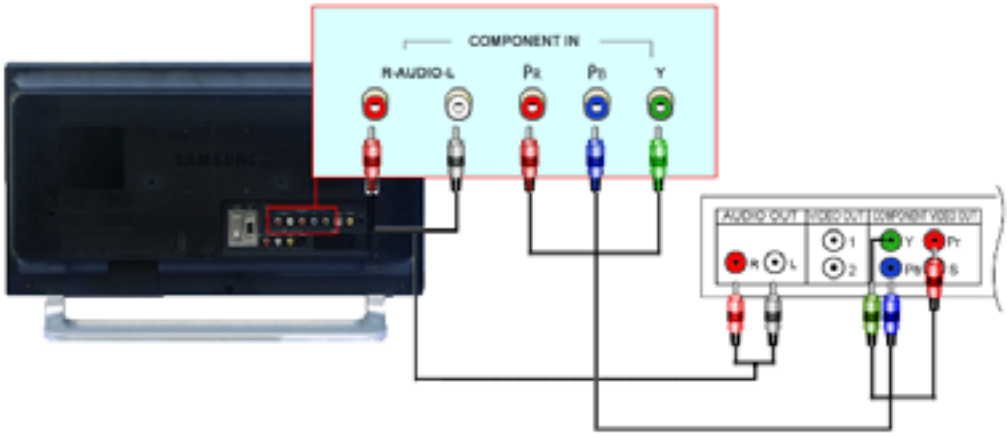
アンテナケーブルが使用できない地域ではまず、TVアンテナにコネクタを繋ぎます。



---

3. DVD/DTV Set Top Box に接続する

機器がDVD/DTVコネクタを備えている場合、DVD/DTVセットトップボックス入力に接続します。電源がオンであれば、コンポーネントをモニターに接続するだけでコンポーネントを視聴できます。



1. DVD/DTVセットアップボックスのオーディオ(R)およびオーディオ(L)出力を、モニターのオーディオ(R)およびオーディオ(L)入力にオーディオケーブルで接続します。
2. モニターのコンポーネント (P_R, P_B,Y) ジャックとDVD/DTVセットアップボックスの P_R, P_B,Y ジャックをビデオケーブルで接続します。
3. モニター前面のSOURCEボタンでコンポーネントを選択します。

6/27/2004

---

4. ヘッドホンを接続する

モニターにヘッドホンを接続することができます

1. ヘッドホンをヘッドホン接続端子に接続します。

注意 このモニターは様々なタイプのVESA標準ベースをサポートしています。VESAベースを取り付けるには、現在のベースを折りたたむか取り外す必要があります。

1. ベースを折りたたむ

注意 モニターは-5から15度まで傾きます。

2. ベースの取付け

注意 このモニタでは、75mm×75mmのVESA互換マウンティングインターフェイスパッドを使用できます。

A. モニタ

B. マウンティングインターフェイスパッド

1. モニタの電源を切り、電源コードを抜きます。
2. 画面を保護するためにクッションを下に敷き、LCDモニタの表側を下にして平らな場所に置きます。
3. 4本のねじを外し、LCDモニタからスタンドを取り外します。
4. マウンティングインターフェイスパッドをリヤカバーマウンティングパッドの穴に合わせ、アーム型ベース、壁掛けハンガー、その他のベースに付属の4本のねじで固定します。

モニターを壁にマウントするには、別売りのウォールマウンティングキットで壁面から最低10cm離してマウントします。詳しくはお近くのSamsungサービスセンターまでお問い合わせください。
Samsung Electronicsは、弊社指定外のベース使用によって発生する損害についてその責を負いません。

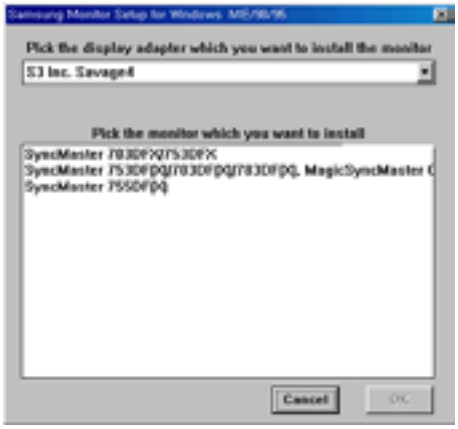
モニタドライバのインストールを促すメッセージが表示されたら、同梱のCD-ROMを挿入します。インストール方法はOSによって多少異なります。お使いのOSを確認のうえ、それぞれのインストール方法に従ってください。

下記のウェブサイトからドライバプログラムファイルをダウンロードすることもできます。ディスクにコピーしてご利用ください。

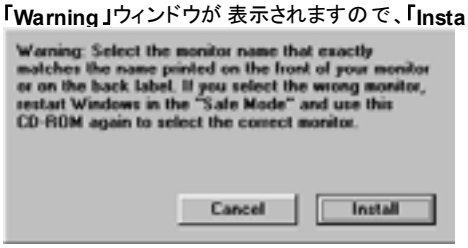
- インターネットウェブサイト: http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.co.jp/Products/Monitor/ (日本)

Windows ME

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. **「Windows ME Driver」**をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、**「OK」**ボタンをクリックします。


Pick the display adapter which you want to install the monitor
S3 Inc. Savage4
Pick the monitor which you want to install
Cancel

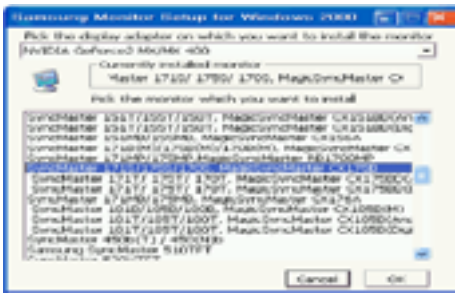
4. **「Warning」**ウィンドウが表示されますので、**「Install」**ボタンをクリックします。


Warning: Select the monitor name that exactly matches the name printed on the front of your monitor or on the back label. If you select the wrong monitor, restart Windows in the "Safe Mode" and use this CD-ROM again to select the correct monitor.
Cancel
Install

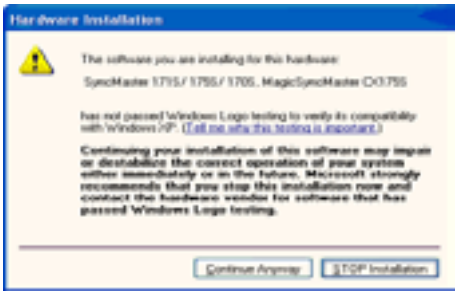
5. モニタドライバのインストールはこれで完了です。

Windows XP/2000

1. CDをCD-ROMドライブに挿入します。
2. 「Windows XP/2000」をクリックします。
3. リストからモニタのモデルを選択し、「OK」ボタンをクリックします。



4. 次のような「Message 」ウィンドウが 表示された 場合、「Continue Anyway」ボタンをクリックします。続けて「OK」ボタンをクリックします。



このモニタドライバはMS logo に認定されており、インストールがシステムに悪影響を与えることはありません。認定済ドライバは Samsungのモニタ製品ウェブサイト、http://www.samsung-monitor.com/ でも提供されています。

5. モニタドライバの インストールは これで 完了です 。

モニタドライバの インストー ルを促すメッセージが 表示されたら、同 梱のCD-ROMを挿入します。インストール方 法はOSによって多少異なります。お使いのOS を確認のうえ、それぞれのインストール方法に 従ってくだ さい。

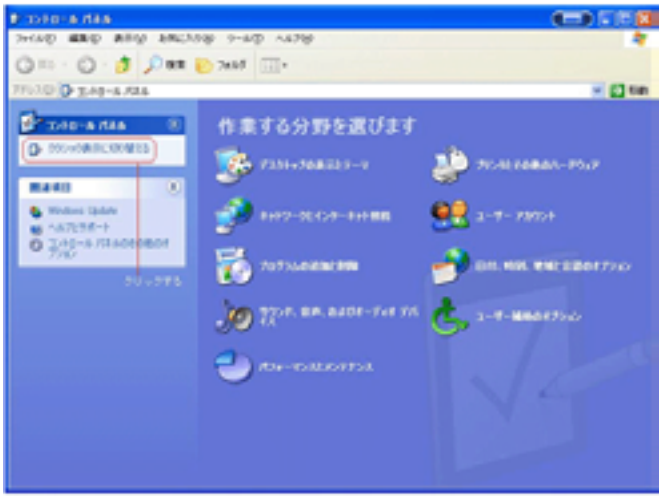
下記のウェブサイトから ドライバプログラムファイルをダ ウンロード することもできます 。ディスクにコピーしてご 利用ください。

- インターネットウェブサイト : http://www.samsung-monitor.com/ (Worldwide)
  http://www.samsungusa.com/monitor (USA)
  http://www.sec.co.kr/monitor (Korea)
  http://www.samsungmonitor.com.cn/ (China)
  http://www.samsung.co.jp/Products/Monitor/ (日本)

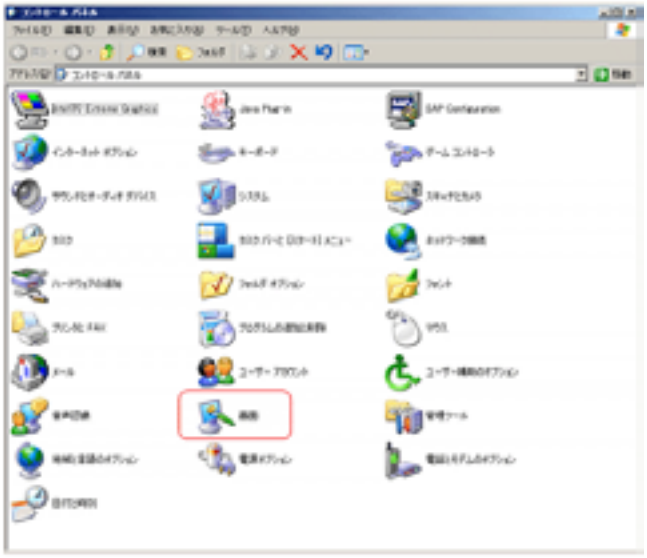
Microsoft® Windows® XP Operating System

1. CD をCD-Romドライブに挿入します
2. 〔スタート〕をクリックし、〔設 定〕から〔コントロールパネル〕を選 択します 。

3. 〔クラシック表示 に切り替える〕 をクリックし、〔 画面〕のアイコンを クリックします 。

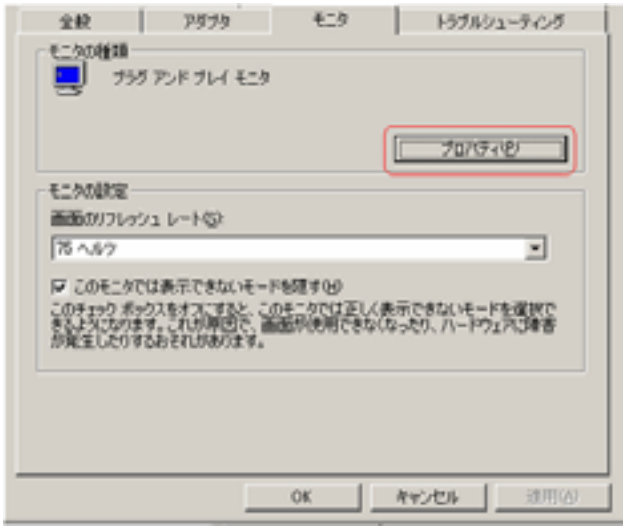


4. コントロールパネルの〔画 面〕をクリ ックします 。



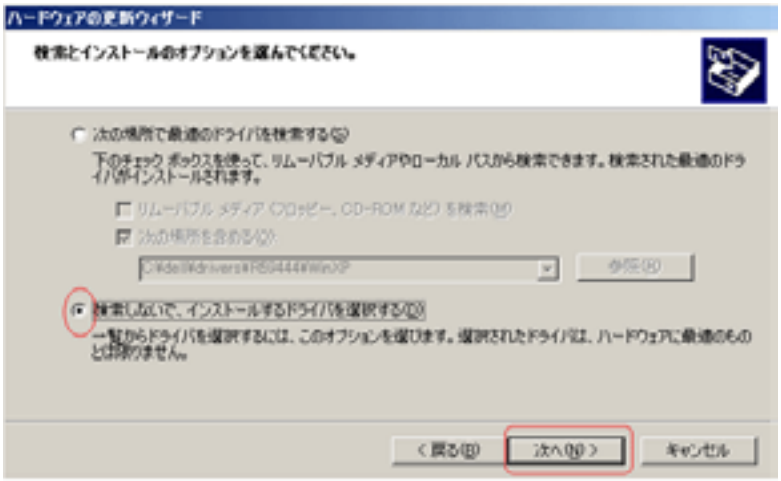
5. 〔画面のプロパティ〕から〔設定〕-〔詳細設定 〕を選択します 。

6. 〔プラグアンドプレイ…〕からモニ タをクリック。〔プロパティ〕ボタン をクリックし、次 の画面 で〔ドライバ の更新〕を選択します。

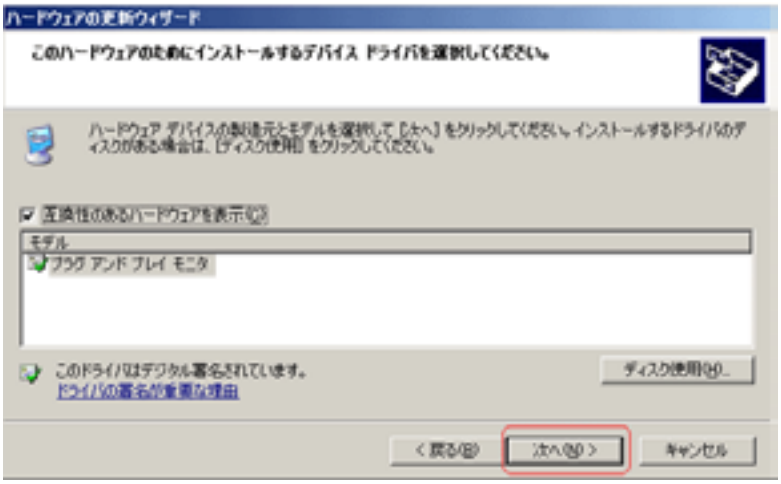


7. 〔ハードウェアの更新ウィザード〕から〔一覧または特定の…〕を選択します。

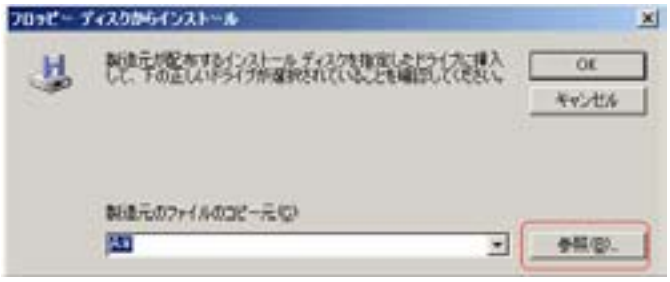
8. 次の画面で〔検索しないで、インストールするドライバを選択する〕をクリックし、〔次へ〕進みます。



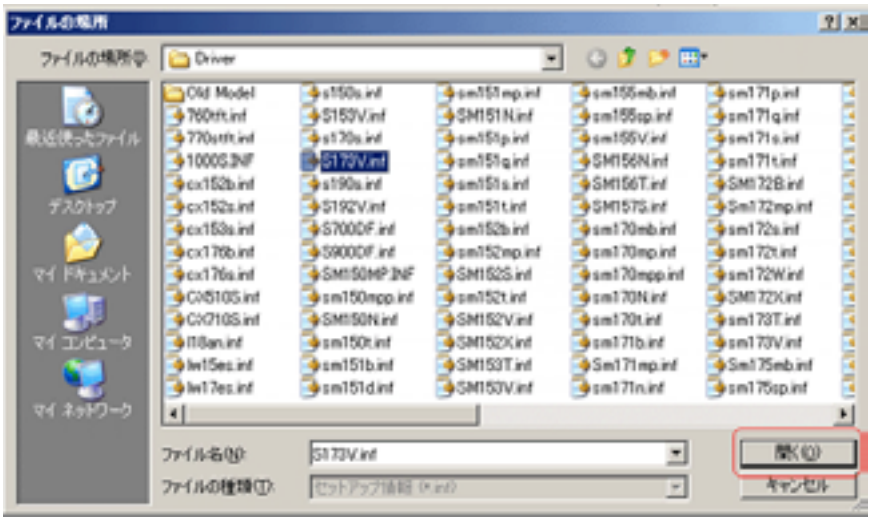
9. 〔ディスクを使用〕をクリック します。



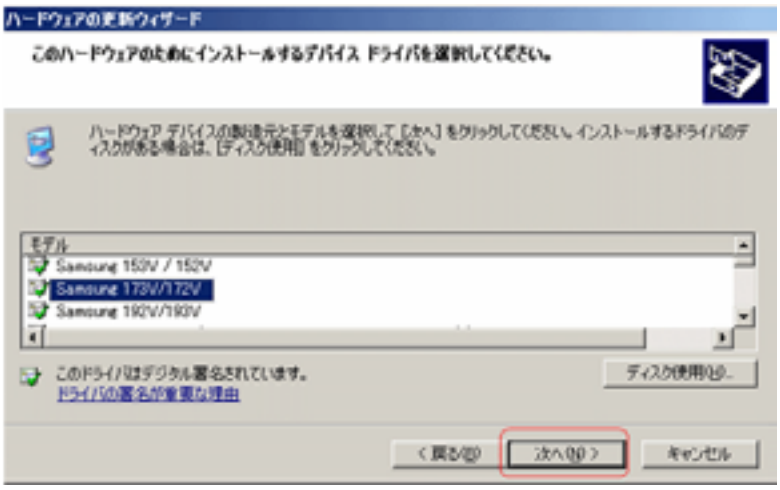
10. 〔参照〕をクリックすると〔ファイ ルの 場所〕が表示されます 。



11. 〔ファイルの 場所〕でCD-ROMドラ イブを選択し、更 に〔Driver〕フォルダ をダブルクリックし、〔開く〕をクリ ックします。



12. 製造元のファイル のコピー元 が表示 されたら〔OK〕をクリックし、該当す るモニタのドライバを選 択します。〔次へ〕をクリックします。



13. ソフトウェアをインストールする画 面 から、完了 画 面に移ります。〔完 了〕ボタンをクリックし、続けて〔閉 じる〕をクリックします。

14. モニタドライバの インストールは これで完了です。

Microsoft® Windows® 2000 Operating System

1. 同梱されている CD-ROMをCD-ROMドライブに挿 入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして 下さい。
3. [設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下 さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[プロパティ]ボタンをクリックして下さい。
5. [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの 更新]ボタンをクリックして下さい 。
6. 「デバイス　ドライバのアップグレードウィザード」画面 が表示されます 。[次へ]ボタンをクリックして下 さい。
7. 「このデバイスの既知 のドライバを 表示して、その 一覧 から選択する 」を選び [次 へ]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に [ディスク 使用]ボタンをクリックして下さい 。
9. [参照]ボタンをクリックし、「ファイルの 場所」を[CD-ROM ドライブ（Samsung）]-[Driver]フォルダを選択し[開く]ボタンをクリックして下 さい。

10. 製造元のファイルのコピー元」にE:(CD-ROMドライブ名)￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデルを選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. 表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。

以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® Millennium Operating System

1. 同梱されているCD-ROMをCD-ROMドライブに挿入して下さい。
2. [スタート]-[設定]-[コントロールパネル]をクリックし、[画面]アイコンをクリックして下さい。
3. [画面のプロパティ]画面が表示されます。[設定]タブをクリックし、[詳細]ボタンをクリックして下さい。
4. [モニタ]タブをクリックし、[変更]ボタンをクリックして下さい。
5. 「ハードウェアの更新ウィザード」画面が表示されます。[ドライバの場所を指定する]を選択し[次へ]ボタンをクリックして下さい。
6. 「特定の場所にあるすべてのドライバの一覧を表示し、インストールするドライバを選択する」を選び、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
7. [ディスク使用]ボタンをクリックして下さい。
8. 次に[参照]ボタンをクリックして下さい。
9. 「ドライブ(V)」でCD-ROMドライブを選択し、「フォルダ(F)」で「Driver」フォルダをダブルクリックし、[OK]ボタンをクリックして下さい。
10. 「製造元ファイルのコピー元」にE:(CD-ROMドライブ)￥Driverになっているか確認し、[OK]ボタンをクリックして下さい。
11. 「モデル」欄に一覧が表示されます。ご使用しているモデル名を選択し、[次へ]ボタンをクリックして下さい。
12. デバイス用のドライバファイル検索に表示されているモデル名が正しければ[次へ]ボタンをクリックして下さい。
13. [完了]ボタンをクリックして下さい。
    以上で設定は終了です。

Microsoft® Windows® NT Operating System

1. 〔スタート〕、〔設定〕、〔コントロールパネル〕をクリックし、〔画面〕のアイコンをダブルクリックします。
2. 〔登録情報表示〕ウィンドウで、〔設定〕タブをクリックしてから、〔全ディスプレイモード〕をクリックします。
3. 使用モード(解像度、カラー数、垂直周波数)を選択し、〔OK〕をクリックします。
4. 〔テスト〕をクリックした後、画面が正常に機能しているか調べるには、〔適用〕ボタンをクリックします。画面が正常に表示されない場合は、別のモードに変更します(解像度、カラーまたは周波数の下位モード)。

注意 〔全ディスプレイモード〕に選択できるモードがない場合、ユーザーガイドのプリセットディスプレイモードを参照して解像度および垂直周波数のレベルを選択します。

Linux Operating System

X-Windowを実行するには、システム設定ファイルのX86Config fileを作成する必要があります。

1. X86Config fileを実行後、初めの画面と次の画面では〔Enter〕を押します。
2. 3番目の画面でマウスの設定をします。
3. コンピュータにマウスの設定をします。
4. 次の画面でキーボードを選択します。
5. コンピュータにキーボードの設定をします。
6. 次の画面でモニタの設定をします。
7. 先ず、モニタの水平周波数を設定します。(周波数を直接入力できます。)
8. モニタに垂直周波数を設定します。(周波数を直接入力できます。)
9. モニタのモデル名を入力します。この情報は、X-Windowの実際の実行に影響を与えません。
10. これでモニタの設定が完了しました。
    必要なその他のハードウェアを設定後、X-Windowを実行します。

Natural Color

Natural Color ソフトウェア

Natural Colorは、プリンターで 出力した画像、スキャナや デジタルカメラで取り込んだ 画像の 色が、モニタに表示される 色と異なるような 場合に役に立つカラーマネージメントソリューションです 。このソフトは 、Samsung Electronicsが Korea Electronics & Telecommunications Research Institute (ETRI)と協力して開発され 、モニタに 表示される 色を調整 することが できます 。詳しくは 、プログラムからヘルプ（F1）を参照してください。

Natural Colorのインストール 方法
Samsungモニタ付属 の CDをCD-ROMドライブに 挿入します 。 続いてインストール の初期 画面が 表示されます。 インストールを 開始するには 、初期 画 面のNatural Colorをクリックします。プログラムを 手動でインストールするには、Samsungモニタ付属の CDをCD-ROMドライブに挿 入し、Windowsの[スタート]ボタンから [ファイル 名を指定して実行]を 選択します 。
D: ¥ color¥ eng¥ setup.exe と入力し、続 けて <Enter> キーを 押します。
（CDを挿入したドライブがDでない 場合 は、適切なドライブを指定してください 。）

Natural Colorのアンインストール 方法
メニューの [コントロールパネル]を選択し、続いて [プログラムの 追加と削除]をダブル クリックします 。
リストからNatural Color を選択し、続けて [変更と削除]ボタンをクリックします。

入力

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S 映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
外部入力	モニターに接続されたPC、TV、その他外部入力の選択に使用。 お好みの画面の選択に使用。 • **PC** • **DVI: HDCP対応** • **TV** • **Ext.- Ext.(RGB)は主に欧州で使用される規格です。** • **AV** • **S映像** • **コンポーネント**	
同時画面	VTRやDVDなどの外部A/V機器がモニターに接続されている場合、同時画面機能によってPC映像信号上にスーパーインポーズされた小さなウィンドウから、それら機器の映像を視聴できます。 **- PC / DVI / コンポーネントモードのみで使用可**	

	1) 同時画面 **• オン / オフ** : 同時画面をオン・オフします。 **2) 外部入力** **• PC / DVI / コンポーネント** : TV / Ext.(Scartは主に欧州で使用される規格です。) / AV / S映像 モード : 同時画面の外部入力を選択します。 **3) サイズ** : 同時画面ウィンドウのサイズを変更します。 , のサイズを選択した場合、ポジションと透明は作動しません。 **4) ポジション** : 同時画面ウィンドウの位置を変更します。 **5) 透明** **• 高 / 中 / 低 / 不透明** : 同時画面ウィンドウの透明度を調整します。	1) 同時画面 2) 外部入力 3) サイズ 4) ポジション 5) 透明
外部入力名編集	入力ジャックに接続されている入力機器に名称を付け、外部入力の選択をより簡単にします。 **• PC** **• DVI** **• Ext. - Ext.(RGB)は主に欧州で使用される規格です。** **• AV** **• S映像** **• コンポーネント**	

映像

PC/DVIモード
DVI、**TV/AV/S映像/コンポーネント**に映像信号を入力すると、メニューにモードが表示されます。

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
MagicBright™	MagicBrightは、最適な画像表示環境を提供する機能です。4種	

	類のモード（ユーザー調整、テキストモード、インターネットモード、エンターテイメントモード）が使用でき、それぞれの明るさの値が設定されています。 **1) エンターテイメント** DVD、オンラインゲームなどの動画の閲覧に最適な明るさ **2) インターネット** : 文字と画像が混在した画像を扱う時に最適な明るさ **3) テキスト** : 文書作成など、文字に関わる作業に最適な明るさ **4) ユーザー調整** お好みの明るさとコントラストに調整できます。	
ユーザー調整	オンスクリーンメニューからお好みのコントラストと明るさに変更できます。 **1) コントラスト** : コントラストを調整します。 **2) 明るさ** : 明るさを調整します。	
ユーザー調整機能を使用して映像を調整する場合、MagicBrightがユーザー調整モードになります。		
色温度	色の階調を変更できます。 **- PCモードのみで使用可** **• PC：青色系 / 標準 / 赤色系 / ユーザー調整** **• DVI：青色系 / 標準 / 赤色系**	
色調	R、G、Bの色を個別に調整します。 **- PCモードのみで使用可** **1) 赤** **2) 緑** **3) 青**	
色調機能を使用して映像を調整する場合、色温度がユーザー調整モードになります。		
イメージロック	微調整時にはイメージロックが働き、ノイズを除去して画像のちらつきやゆらぎを抑えることで最適な画質を実現します。満足のいく画質が得られない場合はまず微調整を行い、粗調整を行った後に再び微調整を行ってください。 **1) 粗調整** : 縦縞などのノイズを除去します。粗調整により画面の表示域が乱れることがあります。その場合は、水平コントロールメニューを使用して画面を中央に戻します。 **2) 微調整** : 横縞などのノイズを除去します。微調整後もノイズが残る場合は、周波数（クロックスピード）調整後に再度調整します。 **3) シャープネス** : 明暗差の調整に使用します。 **4) ポジション** : 画面位置を水平および垂直に調整します。	1) 粗調整 / 2) 微調整 / 3) シャープネス 4) ポジション
サイズ	サイズを切り換えできます。 **• ワイド** **• 4:3**	
自動調整	微調整、粗調整、ポジションの値が自動的に調整されます。 コントロールパネルで解像度を変更した場合、自動調整機能が実行されます。 **- PCモードのみで使用可**	
同時画面映像	同時画面設定を調整できます。 **1) コントラスト** : 同時画面ウィンドウのコントラストを調整します。 **2) 明るさ** : 同時画面ウィンドウの明るさを調整します。 **3) シャープネス** : 同時画面ウィンドウの明暗差の調整に使用します。 **4) 色の濃さ** : 同時画面ウィンドウの色の濃さを調整します。	

5) 色あい
: 同時 画面ウィンドウに 自然な色合いを 加えます 。

利用可能なモード : 同時画面

TV / Ext. / AV / S 映像 / コンポーネント モード

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S 映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
モード	モニターには 工場出荷時 にプリセットされた4つの 自動映像設 定 (“ダイナミック ”、“標準 ”、“映画”、“ユーザー調整 ”)があります 。 ダイナミック 、標準、映 画、ユーザー調整 のうち一つを 有効にでき ます 。 • **ダイナミック** • **標準** • **映画** • **ユーザー調整**	
ユー ザー 調整	オンスクリーン メニューからお好 みのコントラストと明るさに変 更で きます 。 **1) コントラスト** : コントラストを 調整します 。 **2) 明るさ** : 明るさを調整します 。 **3) シャープネス** : 明暗差 の調整 に使用します 。 **4) 色の 濃さ** : 色 の濃さを調整します 。 **5) 色あい** : 自然な色合いを 加えます 。	
色温度	色 の階調を 変更できます 。コンポーネントの 個別色 もユーザー調 整可能 です 。 • **青色系2 / 青色系1 / 標準 / 赤色系1 / 赤色系2**	
サイズ	サイズを 切り換えできます 。 • **TV, 外部, AV, S映像 : ワイド , パノラマ , ズーム1, ズーム2, 4:3** • **コンポーネント : ワイド , ズーム , 4:3**	

音声

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S 映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
モード	モニターはハイファイステレオアンプを内蔵しています。 **1) 標準** : 工場出荷時 の設定に戻すには 標準を選択します 。 **2) 音楽** : ミュージックビデオ やコンサー トを 視聴する 場合は、音 楽を選択します 。 . **3) 映画** : 映 画を視聴 する 場合は、映 画を選 択します。 **4) ニュ-ス** : 大部分 が会 話で構成 される 番組(ニュースなど) を視 聴する場合は 、ニュースを 選択します 。 **5) ユーザー調整** : お好 みで設定 を調整 したい 場合は 、ユーザー調整 を選択します。	
ユーザー調整	音声設定 はお好みに合わせて 調整 できます。 **1) 低音** : 低音 を強調 します **2) 高音** : 高音 を強調 します。 **3) バランス** : 左右 のスピーカーの 音声バラン ス調整ができます。	
自動音量	放送局との 音量の 差を低減します 。 • **オン/オフ**	
ドルビーバーチャル	ドルビーバーチャルサウンドのオン/オフ(ドルビーバーチャルはドルビーサラウンドサ ウンドシ ステ ムの効果をシミュレートし 、ムービーシ アターやコンサ ートホール クオリティのサウンドを再現します。) • **オン/オフ**	
BBE	**BBE** (Barcus-Berry Electronics) は自然なサウンドを 再現し、高低域をブーストしてサ ウンドクラリティを 向上 させます。その 結果、高音はよりはっきりと繊細に、低音 はより引き締まった 調和豊かなサウンドになります。 • **オン/オフ**	

	BBE とドルビーバーチャルは同時に機能できません。	
音声選択	同時画面がオンの場合、主画面か副画面を選択できます。 • **主画面 / 副画面** **利用可能なモード：同時画面**	
FM ラジオ	前面のボタンかリモコンの“FM ラジオ”ボタンを押して、“FM ラジオ”機能を選択します。 • **自動記憶** お住まいの地域で受信可能なFM ラジオの周波数レンジをスキャンして、見つかった全チャンネルを自動的に保存します。 • **マニュアル設定** - **チャンネル**：現在の周波数から上下に調整して、FM ラジオチャンネルを選択します - **周波数**：最初のチャンネルか選択したチャンネルを受信するまで、チューナーは周波数レンジをスキャンします。 - **記憶**：ユーザーが入力した数値を保存します。 • **チャンネル記憶/取消** メモリに対してチャンネルの追加や削除を行います。 FM ラジオを選択してFM ラジオが機能している間は、PC、DVIモードを除くTV、EXT、AV、S映像、コンポーネントの各モードで画面は暗くなります。 **利用可能なモード：FM ラジオ**	Auto Store Manual Store Add / Delete

入力 | 映像 | 音声 | チャンネル | 設定

チャンネル

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S 映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
自動チャンネル設定	受信可能なTVチャンネルを自動的に検索します。 検索されたTVチャンネルは、自動的に記憶されます。	

チャンネル記憶/取消	メモリに対してチャンネルの追加や削除を行います。	
微調整	信号が弱かったり、アンテナの構成が正しくない場合、いくつかのチャンネルが適切に受信できないことがあります。	
LNA	アンテナ受信状態が良くない場合、信号を増幅します。しかし信号が互いに干渉している場合はLNAが正常に動作していない可能性があるため、LNAをオフにします。 • **オン / オフ**	

入力 | 映像 | 音声 | チャンネル | **設定**

設定

利用可能なモード : PC / DVI : TV : AV : S 映像 : コンポーネント

メニュー	説明	プレイ
地域設定	工場出荷後初めて製品電源をオンにすると、地域選択メニューが表示されます。モニターを使用する地域と国を選択します。 これは地域や国によって放送形式が異なるためです。 またOSDメニューでは、**MENU-設定-地域設定** と同様に放送形式を選択できます。 **Note :** 地域設定を行えば放送形式にかかわらず、この製品を全世界で使用できます。 **Note :** 国が正しく選択されていない場合、製品がチャンネルを設定できないことがあります。	
言語	OSDの表示言語を変更します。 • English, 日本語	
スリープタイマー	モニター電源を一定時間後に自動でオフにするため使用します。 (オフ, 30, 60, 90, 120, 150, 180)	
キャプション	キャプション機能を有効・無効にし、クローズドキャプションテキストの表示を設定します。 **キャプション** : オン / オフ	
透明	OSD背景の透明度を変更します。 • **高** • **中**	

	• 低 • 不透明	
ブルーバック	信号が受信されない場合や、信号が極めて弱い場合は、ノイズ画面の代わりにブルーバックが自動的に表示されます 状態の悪い映像を続けて視聴したい場合は、“ブルーバック”モードを“オフ”に設定しなければなりません。 • オン / オフ	
リセット	映像パラメーターは工場出荷時の設定値に戻ります。 - PCモードのみで使用可 1) 画像リセット 2) カラー リセット	

セルフテスト機能によるチェック

お問い合わせの前に、次の項目を確認してください。それでも問題が解決しない場合は、サービスセンターまでご連絡ください。.

セルフテスト機能によるチェック | 無効な信号です。 | 最適なモードが選択されていません | ディスプレイアダプタドライバ

メンテナンスとお手入れ | 症状とその対処法

1. セルフテスト機能によるチェック

セルフテスト機能でモニタが正しく動作しているかどうかチェックできます。

1. コンピュータとモニタの電源を切ります。
2. コンピュータ背面のビデオケーブルを抜きます。
3. モニタの電源を入れます。

   モニターが正常に動作しているにもかかわらず映像信号が感知されない場合、黒い背景に下図(“信号ケーブルを確認してください”)が表示されますセルフテストモードではLED電源インジケータが緑に点灯し、画像が画面内を動きます。

4. モニタの電源を切ってビデオケーブルを再接続します。それからコンピュータとモニタの電源を入れます。

上記の手順を試しても画面がブランクのままのときは、ビデオコントローラおよびコンピュータシステムをチェックしてください。モニタは正しく動作しています。.

2. 無効な信号です。

コンピュータのビデオカードで、ディスプレイの解像度またはリフレッシュレートが正しく設定されていないことを示しています。コンピュータをセーフモードで再起動し、画面プロパティのアダプタ設定で“不明なリフレッシュレート”のボックスを“デフォルト”に選択します。

セーフモード起動に関する情報は、コンピュータの販売店または製造元にお問い合わせください。

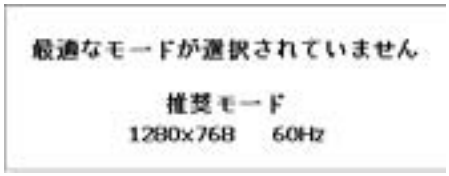
モニターでサポートされる解像度や周波数については、プリセットタイミングモードの説明を参照してください。

“無効な信号です”のメッセージが表示されることなく、画面が暗くなることがあります。これはモニターに範囲外の周波数が設定されているか、パワーセーブモードがオンであることを示しています。

---

3. 最適なモードが選択されていません

水平解像度が最適なモードでない場合は、下のような警告メッセージが1分間だけ表示されます。
ユーザーは1分以内に周波数を調整しなければいけません。



モニターでサポートされる解像度や周波数については、プリセットタイミングモードの説明を参照してください。

---

4. ディスプレイアダプタドライバ

ディスプレイアダプタとはコンピュータのビデオカードドライバのことです。アダプタが正しく設定されていないと解像度、周波数、色などを調整できず、またモニタードライバのインストールもできません。

1. アダプタドライバを確認する
   スタート->設定->コントロールパネル->画面->設定->詳細設定->アダプタの順にクリックします。
   “デフォルト”または製品モデルが間違って表示されている場合、アダプタドライバが正しくインストールされていないことを示しています。コンピュータまたはビデオカードの製造元の指示に従って、アダプタドライバを再インストールします。

2. アダプタドライバをインストールする

   下に述べる解説は一般的な環境の場合です。特定の問題については、関連するコンピュータまたはビデオカードの製造元にお問い合わせください。

   1) スタート->設定->コントロールパネル->画面->設定->詳細設定->アダプタ->ドライバの更新->一覧または特定の場所からインストールする->次へ->次へ->ディスク使用(ビデオカードドライバのディスクを挿入します)->OK->次へ->次へ->完了の順にクリックします。
   2) コンピュータにアダプタドライバのセットアップファイルがある場合。アダプタドライバセットアップファイルの中にあるSetup.exeまたはInstall.exeを実行します。

5. メンテナンスとお手入れ

1. モニターケースのメンテナンス電源コードを取り外してから、柔らかい布で清掃します。

   - ベンジン、シンナー、その他可燃性のものや湿った布を使用しない。
   - 画面の損傷を予防するため、専用クリーナーの使用を推奨します。

2. フラットパネルディスプレイのメンテナンス柔らかい布(綿ネルなど)でやさしく清掃します。

   - アセトン、ベンジン、シンナーなどは絶対に使用しない。(画面表面が傷ついたり変形することがあります。)
   - 自損による修理費用はお客様負担となります。

6. 症状とその対処法

モニターは、PC から送られる映像信号を再生します。そのためPC やビデオカードに問題があると、モニターに何も映らない、色の劣化、ノイズ、ビデオモードの非サポートなどの現象が発生することがあります。このような場合はまず問題の切り分けを行い、それからCSセンターまたは販売店までご連絡ください.

1. 電源コードとケーブルが正しく接続されているか確認します。
2. コンピュータ起動時にビープ音が3回以上鳴るか確認します。(ビープ音が3回以上鳴る場合は、コンピュータのメインボード製造元にお問い合わせください。)
3. ビデオカードを交換した場合、または自作PCの場合、アダプタ(ビデオ)ドライバとモニタードライバがインストールされているか確認します。
4. 映像画面の走査率が75Hzまたは85Hzに設定されているか確認します。(解像度が最大の時は60Hzを超えないようにします。)
5. アダプタ(ビデオ)ドライバのインストール中に問題が生じた場合は、セーフモードでコンピュータを起動して“コントロールパネル”“システム”“デバイスマネージャ”からディスプレイアダプタを削除します。それからコンピュータを再起動し、アダプタ(ビデオ)ドライバを再インストールします。

次の表は、よくある問題とその解決法です。カスタマーサービスへのお問い合わせ前に、このセクションに解決法が記載されていないかご確認ください。それでも解決しない場合は、インフォメーションセンターまでお電話いただくか、販売店までご連絡ください.

インストールに関する問題 | 画面に関する問題 | 音声に関する問題 | リモコンに関する問題

1. インストールに関する問題

モニターの設置に関する問題と、その解決法です。

	問題	解決法
PC	PCが正常に機能していない	• ディスプレイアダプタドライバ(VGAドライバ)が正しくインストールされているか確認します(ドライバをインストールするを参照)
	モニターの画面がちらつく	• コンピュータとモニターの間の信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認する。(コンピュータに接続するを参照)
TV	TV画面がぼやけていたり、ノイズ信号が入る。	• TVアンテナコネクタが外部アンテナにしっかり接続されているか確認します。(TVに接続するを参照)
	TV信号が受信できない	• 正しい“チャンネルシステム”を選択しているか確認します(チャンネルシステムを参照) • “自動チャンネル設定”を選択してチャンネルシステムを自動で設定します。(自動チャンネル設定を参照)

2. 画面に関する問題

モニター画面に関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
画面に何も映らず、電源インジケータがオフである	• 電源コードがしっかりと接続され、LCDモニターがオンになっているか確認します。(モニターを接続するを参照)
“信号ケーブルを確認して下さい”のメッセージが表示される	• 信号ケーブルがPCや映像外部入力にしっかりと接続されているか確認します。(モニターを接続するを参照)

	• PCや映像外部入力がオンであるか確認します。
“無効な信号です”のメッセージが表示される	• ビデオアダプタの最大解像度と周波数を確認します。 • プリセットタイミングモードのチャートデータの値と比較します。
映像が縦に揺れる・	• 信号ケーブルがしっかりと接続されているか確認します。再度確実に接続します。(コンピュータに接続するを参照)
画像が鮮明でない。映像がぼやけている・	• 周波数の 粗調整 および Fine 調整を実行します。 • 全ての付属品(延長映像ケーブルなど)を取り外し、再度電源をオンにします。 • 解像度と周波数を推奨範囲内に設定します・
映像が不安定に揺れる。	• コンピュータのビデオカードに設定された解像度と周波数が、モニターのサポート範囲内にあるか確認します。範囲外の場合、モニターメニューの現在の 情報 および プリセットタイミングモードを参照して再設定します。
映像にゴーストが発生する・	
画像が明るすぎるか、暗すぎる	• 明るさおよびContrastを調整します (明るさ, コントラスト を参照)
画面色にむらがある。	• OSDカラー調整メニューの ユーザー調整 を使用して色を調整します。
カラー画像が暗い影で歪んでいる。	
白色が弱い。	
電源インジケータが緑色に点滅する。	• モニターが設定の変更をOSDメモリに保存している途中です。
画面に何も映っていないが、電源インジケータが緑色に点灯しているか、0.5-1秒間隔で点滅している。	• モニターが電源管理システムを使用中です。 • キーボードのキーを何か押します。
画面に何も表示されない、またはちらつく。	• MENUボタンを押して“TEST GOOD”メッセージが画面に表示された場合、モニターとコンピュータ間のケーブル接続を確認して、コネクタが正しく接続されているか確認します。

3. 音声に関する問題

注意 音声信号に関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
音がしない	• モニターのオーディオポートとサウンドカードのオーディオ出力ポートの両方に、オーディオケーブルがしっかりと接続されているか確認します。(モニターを接続するを参照) • 音量を確認します (音量 を参照)
音量が小さすぎる。	• 音量を確認します。(音量を参照) • 音量を最大に設定しても音が小さい場合は、コンピュータのサウンドカードやソフトウェアプログラムの音量を確認します。
音が高すぎる、低すぎる	• 高音 と 低音 を適切なレベルに調整します。

4. リモコンに関する問題

注意 リモコンに関する問題と、その解決法です。

問題	解決法
リモコンのボタンが反応しない。	• 電池の向き(+/-)を確認します。 • 電池が消耗していないか確認します。 • 電源がオンであるか確認します。 • 電源コードしっかりと接続されているか確認します。

	• 付近に特殊な蛍光灯もしくはネオン灯がないか確認します。

Q & A

質問	回答
周波数はどのようにして変更しますか？	• ビデオカードを再設定することで 周波数を変更できます。 • 方法はビデオカードドライバのバ ージョンによって異なることがあります。 （詳しくは、コンピュータまたはビ デオカード の取扱説明書を参照してくださ い。）
解像度はどのようにして変更しま すか？	• Windows ME/XP/2000: コントロールパネル-画面-設定で解像度を再設定します。 • 詳しくはビデオカードの製造元 にお問い合わせください。
Power Saving機能はどのように設定しますか？	• Windows ME/XP/2000: スクリー ンセーバまたはコンピュータのBIOSで機能設 定してください。
本体や液晶パネルはどのようにし て清掃しますか？	• 電源コードを抜き、クリーナーまたは 水を湿らせた柔らかい布で拭いてください。 • クリーナーが残ったり、傷がつかない ように注意してください。モニタ内部に水分が 入らないように注意してください。

主な仕様

主な仕様	
モデル名	SyncMaster 730MW
LCD パネ・/b>	
サイズ	17"インチ（対角）
表示域サイ	370.56(H) x 222.336(V)
ピクセルピ	0.2895(H) x 0.2895(V)
タイプ	a-si TFT アクティブマトリクス
同期化	
水平	30 ~ 61kHz
垂直	56 ~ 85Hz
表示色	
約16,194,277 万色	
解像度	
最大解像度	SXGA 1280 x 768 @60Hz
入力信号, Terminated	
RGBアナログ、DVI規格 デジタルRGB。 0.7Vp-p 正極 75ohms セパレート H/V シンク、コンポジットH/V シンク、TTL 正/負	
TV / Video	
Color system	NTSC-M, PAL-M/N, PAL/SECAM - L/L',B/G,D/K,I
Video format	CVBS, S-Video, Component, SCART(RGB), RF
最大ピクセルクロック	
81 MHz	
電源	
AC 90 ~ 264 V AC(+/- 10%), 60/50 Hz ± 3Hz	
信号ケーブ・/b>	
ミニD-Sub15ピンケーブル DVI-Dケーブル	
消費電力	

49W 未満
Power Saving
2W 未満
寸法 (幅x奥行きx高さ) / 重量 (ピボットスタンド)
526 x 60.3 x 292 mm (スタンドなし) 526 x 157.2 x 341 mm / 5.4 kg (スタンド使用時)
VESAマウンティングインターフェイス
75mm x 75mm（専用マウント器具用）
環境条件

動作	温度: 50°F ~ 104°F(10°C ~ 40°C) 湿度: 10% ~ 80%, 非凝縮
保存	温度: -4°F ~113°F (-20°C ~ 45°C) 湿度: 5% ~ 95%, 非凝縮

プラグ&プレイ機能
このモニタは、プラグ &プレイ機能と互換性のあるシステムにインストールすることができます。モニタとコンピュータシステムの相互作用は、最高の操作条件とモニタの設定を提供してくれます。ユーザーが別の設定を選択したくなければ、ほとんどの場合、モニタのインストールは、自動的に行われます。
基準を満たしていない
この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに、赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。 • この製品のTFT液晶総ピクセル数は2,949,120です。
注意 :外観や仕様は予告なく変更されることがあります。

PowerSaver

このモニタはPowerSaverという内蔵型電源管理システムを備えています。このシステムはモニタが一定時間使用されない場合に、モニタを低出力モードに切り替えることによってエネルギーを節約します。電力節約のため、使用しないときや長時間席を離れるときはモニタをオフにオてください。PowerSaverシステムは VESA DPMS準拠のビデオカードが搭載されているコンピュータで機能します。この機能を設定するには、コンピュータにインストールされているユーティリティソフトを利用します。

状態	通常動作	パワーセービングモード EPA/ENERGY 2000	電源オフ （パワーボタン）
電源 インジケータ	緑色	緑色，点滅	黒色
消費電力	49W 未満	2W 未満	2W 未満

このモニタはEPA ENERGY STAR® に準拠しています。またVESA DPMS 機能を搭載したコンピュータではENERGY2000に準拠しています。
SAMSUNGはENERGY STAR®の一員として、この製品がエネルギー効率に関するENERGY STAR ENERGY STAR®ガイドラインを満たしていると判断しました。

プリセットタイミングモード

コンピュータから送られた信号が次のプリセットタイミングモードと一致したとき、画面が自動調整されます。信号が異なる場合は、電源LEDがオンでもブランクスクリーンになることがあります。ビデオカードの取扱説明書を参照して、次のように画面を調整してください。

Table 1. プリセットタイミングモード

ディスプレイモード	水平周波数 (kHz)	垂直周波数 (Hz)	ピクセルクロック (MHz)	同期極性 (H/V)
MAC, 640 x 480	35.000	66.667	30.240	-/-
MAC, 832 x 624	49.726	74.551	57.284	-/-
IBM, 640 x 350	31.469	70.086	25.175	+/-
IBM, 640 x 480	31.469	59.940	25.175	-/-
IBM, 720 x 400	31.469	70.087	28.322	-/+
VESA, 640 x 480	37.500	75.000	31.500	-/-
VESA, 640 x 480	37.861	72.809	31.500	-/-
VESA, 800 x 600	35.156	56.250	36.000	+,-/+,-
VESA, 800 x 600	37.879	60.317	40.000	+/+
VESA, 800 x 600	48.077	72.188	50.000	+/+
VESA, 800 x 600	46.875	75.000	49.500	+/+
VESA, 1024 x 768	48.363	60.004	65.000	-/-
VESA, 1024 x 768	56.476	70.069	75.000	-/-
VESA, 1024 x 768	60.023	75.029	78.750	+/+
VESA, 1280 x 768	47.776	59.870	79.500	-/+

Table 2. 放送システム

放送システム	NTSC				
	NTSC -M				
国家	アメリカ 韓国 日本 エクアドル メキシコ グアテマラ カナダ				
放送システム	PAL				
	PAL-B/G	PAL-D/K	PAL-I	PAL-N	PAL-M
国家	イタリア スウェーデン ドイツ ノルウェー スペイン イスラエル デンマーク ルトガル オランダ オーストリア シンガポール インドネシア オーストラリア	中国 北朝鮮 ルーマニア	アイルランド イングランド 南アフリカ共和国 香港	アルゼンチン ウルグアイ パラグアイ	ブラジル
放送システム	SECAM				
	SECAM-B	SECAM-D	SECAM-K1	SECAM-L	

国家	イラン イラク サウジアラビア シリア レバノン エジプト	ロシア ハンガリ ブルガリア ランド	フランス

水平周波数

ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといい、その逆数が水平周波数になります。単位：kHz

垂直周波数

蛍光灯のように、画面には1秒間に何度も同じ画像が表示されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数もしくはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位：Hz

お問い合わせ窓口

日本サムスン株式会社：

お客様ご相談ダイヤル

0120-363-905
受付時間　平日（土日祭日を除く）9:00~17:00
ホームページ　http://www.samsung.com/jp/

日本サムスンCSセンター

〒 136-0072 東京都江東区大島2-32-8
Tel　03-3683-0364
Fax　03-3683-0381
受付時間　平日 (土日祭日を除く) 9:00~17:00 *
* 予期なく変更する場合がございます。あらかじめご了承ください。

用語集

同期信号
同期信号とは、モニターに色を表示するために必要とされる標準的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数に合った標準的な画像を表示するための信号です。

同期信号の種類

セパレート	個々の垂直同期信号をモニターに転送する方式です。
コンポジット	垂直同期信号を複合し、一つの信号としてモニターに転送する方式です。モニターは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。
シンクオングリーン	この方式は同期信号を利用しません。水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニターに転送します。主にワークステーションで利用されます。

同期信号
同期信号とは、モニタに色を表示するために必要とされる基本的な信号のことです。同期信号には垂直と水平があります。解像度と周波数にあった標準的な画像を表示するための信号です。

同期信号の種類
セパレート：

個々の同期信号をモニタに転送する方式です。

コンポジット：

同期信号を複合し、一つの信号としてモニタに転送する方式です。モニタは、複合された信号を再び個々のカラー信号に分離して表示します。

シンクオングリーン：

この方式は同期信号を利用しません。水平と垂直の同期信号をグリーン信号と複合し、モニタに転送します。主にワークステーションで利用されます。

ドットピッチ
モニタの画像は、赤、緑および青のドットで構成されています。ドットが密なほど解像度は高くなります。同色ドット間の距離を「ドットピッチ」といいます。単位: mm

垂直周波数
画面は1秒間に何回も再描画されています。この繰り返しの回数が、垂直周波数またはリフレッシュレートと呼ばれるものです。単位: Hz

例: 1秒間に60回描画される場合、60Hzとなります。このとき画面がちらつくことがあります。これを回避するには、70Hz以上の垂直周波数を適用するFlicker-freeモードを利用します。

水平周波数
ラインを右から左へ水平に走査する時間を水平サイクルといいます。その逆数が水平周波数になります。単位: kHz

インタレースとノンインタレース方式
ラインを上から下に順番に表示する方式をノンインタレース、奇数ラインから偶数ラインの順に表示する方式をインタレースといいます。ノンインタレース方式は画像が鮮明なため、ほとんどのモニタに採用されています。インタレース方式はTVに採用されているものと同じです。

プラグ&プレイ
コンピュータとモニタが自動的に情報交換し、最高の画質を実現する機能です。このモニタはプラグ&プレイ機能の国際規格VESA DDCに準拠しています。

解像度
画面を構成する水平および垂直のドット数を「解像度」といいます。これはディスプレイの精度を表しています。高い解像度はより多くの情報が画面に表示されるため、複数作業の同時進行に適しています。

例: 解像度が1280 X 768の場合、画面は1280 個の水平ドット（水平解像度) と1024 個の垂直ライン（垂直解像度) で構成されています。

RF ケーブル
TVアンテナに一般的に使用される、丸い信号ケーブル。

衛星放送
人工衛星を経由して提供される放送サービス。視聴する場所による影響が少なく、サービス国全域にハイクオリティな映像とクリアな音声を届けます。

サウンドバランス
2スピーカーTVの各スピーカーからの音量バランスを調整します。

ケーブルTV
地上波が大気中の周波数信号によって送信されるのに対し、ケーブル放送はケーブル網を通して送信されます。ケーブルTVを視聴するには、ケーブル受信機を契約してケーブル網に接続する必要があります。

CATV
“CATV(コミュニティアンテナTV)”とはホテルや学校などの建物内で提供される独自の放送システムで、地上波によるVHFやUHFの放送とは異なります。CATVには映画、娯楽、教育番組などがあります。(厳密にはケーブルTVとも異なるものです。)

CATVはCATVサービス提供エリアでのみ視聴できます。

S-映像
“スーパービデオ(映像)”の略。S-映像は800本の水平解像度を持ち、ハイクオリティの映像を可能にします。

VHF/UHF
VHFは1から12までのTVチャンネルで、UHFは13から62までのチャンネルです。

チャンネル 微調整
ベストな視聴環境を実現するため、TVチャンネルを微調整できる機能です。Samsung Monet TVは自動および手動のチャンネル微調整機能を搭載し、視聴者は好みの設定に調整できます。

外部機器入力
外部機器入力とはVTR、ビデオカメラ、DVDプレイヤーなどの外部映像機器からの映像入力のことで、TV放送

とは異なります。

より良い画質を得るには

1. 最高の画質を得るには、コンピュータのControl Panelから解像度とリフレッシュレートを次のように調整してください。TFT液晶の設定が最適でない場合、画面にむらが出ることがあります。
   - 解像度: 1280 X 768
   - 垂直周波数(リフレッシュレート): 60 Hz
2. この製品には、100万分の1以上の精度を持つ先進の半導体技術で製造されたTFT液晶パネルが使用されています。しかしまれに赤、緑、青、白のピクセルが明るく見えたり、黒いピクセルが発生することがあります。これは製品の不良ではありませんので安心してお使いください。
   - この製品のTFT液晶の総ピクセル数は2,949,120です。
3. モニタを清掃するときは弊社指定のクリーナを少量使用し、乾いた柔らかい布で拭き取ります。液晶部分だけでなく、全体を丁寧に拭きます。力を入れすぎるとしみになることがあります。
4. 画質に満足できないときは、ウィンドウ終了ボタンを押して表示される画面から「自動調整機能」を実行して、画質を改善することができます。自動調整後もノイズが発生するときは、MagicTune™ソフトウェアにて調整を実行します。
5. 画像が長時間固定されると、残像やぶれが生じることがあります。長時間モニタから離れる場合は、節電モードに切り替えるかスクリーンセーバ(動画)を設定します。

制限事項

本書の内容は、将来予告なく変更されることがあります。

© 2004 Samsung Electronics Co., Ltd. All rights reserved.

Samsung Electronics Co., Ltd. の文書による許可なしには、いかなる複製も堅く禁じます。

内容に含まれる誤り、または設置や使用の結果として起こる損害について、Samsung Electronics Co., Ltd.は一切の責任を負いません。

Samsung はSamsung Electronics Co., Ltd.の登録商用です。*Microsoft*, *Windows*および *Windows NT*は Microsoft Corporationの登録商標です。*VESA*, *DPMS*および *DDC* はVideo Electronics Standard Associationの登録商標です。Energy STARの名称とロゴはU.S. Environmental Protection Agency (EPA)の登録商標です。SAMSUNGはENERGY STARの一員として、この製品がエネルギー効率に関するEnergy STAR ガイドラインを満たしていると判断しました。そのほかこの文書に含まれるすべての商品名は、各企業・団体の商標もしくは登録商標です。

Manufatured under license from Dolby Laboratories " Dolby" and the double-D symbol are trademarks of Dolby Laboratories.

BBE High Definition Sound is the core sound enhancement technology licensed by BBE Sound and featured in the BBE Sonic Maximizer range of professional audio signal processors.

FCC Information | IC Compliance Notice | MPR II Compliance
European Notice (Europe only) | PCT Notice | VCCI |
TCO'95 - Ecological requirements for personal computers (TCO'95 applied model only)
TCO'99 - Ecological requirements for personal computers (TCO'99 applied model only)
TCO'03 - Ecological requirements for personal computers (TCO'03 applied model only)
TCO'03 Recycling Information (TCO'03 applied model only)
Medical Requirement
Mercury Statement (LCD Monitor, LCD TV, DLP Projection TV, Projector for USA only)

FCC Information

User Instructions
The Federal Communications Commission Radio Frequency Interference Statement includes the following warning:

Note: This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television receptions, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

User Information
Changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate the equipment. If necessary, consult your dealer or an experienced radio/television technician for additional suggestions. You may find the booklet called How to Identify and Resolve Radio/TV Interference Problems helpful. This booklet was prepared by the Federal Communications Commission. It is available from the U.S. Government Printing Office, Washington, DC 20402, Stock Number 004-000-00345-4.

The party responsible for product compliance:
SAMSUNG ELECTRONICS CO., LTD
America QA Lab of Samsung
3351 Michelson Drive,
Suite #290, Irvine, CA92612 USA
Tel) 949-975-7310
Fax) 949-922-8301

Warning
User must use shielded signal interface cables to maintain FCC compliance for the product.

Provided with this monitor is a detachable power supply cord with IEC320 style terminations. It may be suitable for connection to any UL Listed personal computer with similar configuration. Before making the connection, make sure the voltage rating of the computer convenience outlet is the same as the monitor and that the ampere rating of the computer convenience outlet is equal to or exceeds the monitor voltage rating.
For 120 Volt applications, use only UL Listed detachable power cord with NEMA configuration 5-15P type (parallel blades) plug cap. For 240 Volt applications use only UL Listed Detachable power supply cord with NEMA configuration 6-15P type (tandem blades) plug cap.

IC Compliance Notice

This Class B digital apparatus meets all requirements of the Canadian Interference-Causing Equipment Regulations of ICES-003.

Cet appareil Numérique de classe B respecte toutes les exigences du Règlemont NMB-03 sur les équipements produisant des interférences au Canada.

MPR II Compliance

This monitor complies with SWEDAC(MPR II) recommendations for reduced electric and magnetic fields.

European Notice(Europe Only)

Products with the CE marking comply with the EMC Directive(89/336/EEC), (92/31/EEC), (93/68/EEC) and the Low Voltage Directive (73/23/EEC) issued by the Commission of the European Community. Compliance with these directives implies conformity to the following European Norms:

- EN55022:1998+A1:2000 - Radio Frequency Interference
- EN55024:1998 - Electromagnetic Immunity
- EN55013:1990+A12:1994+A13:1996+A14:1999 - Radio Frequency Interference
- EN55020:1994+A11:1996+A12/A13/A14:1999 - Electromagnetic Immunity
- EN61000-3-2:1995+A1/A2:1998 - Power Line Harmonics
- EN61000-3-3:1995 - Voltage Fluctuations
- EN60065:1997 or EN60950:1998 - Product Safety

PCT Notice

VCCI

This is a Class B product based on the standard of the Voluntary Control Council for Interference by Information Technology Equipment (VCCI). If this is used near a radio or television receiver in a domestic environment, it may cause radio interference. Install and use the equipment according to the instruction manual.

TCO'95-Ecological requirements for personal computers (TCO'95 applied model only)

AB general requirements
AB2 Written Eco-document acompanying the products
Congratulations! You have just purchased a TCO'95 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and to the further development of environmentally-adapted electronic products.

Why do we have environmentally-labelled monitors?
In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment.The main problem as far as monitors and other electronic equipment are concerned is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it has not been possible so far for the majority of electronic equipment to be recycled in a satisfactory way, most of these potentially damaging substances sooner or later enter Nature.

There are also other characteristics of a monitor, such as energy consumption levels, that are important from both the working and natural environment viewpoints. Since all types of conventional electricity generation have a negative effect on the environment (acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste, etc.) it is vital to conserve energy. Electronic equipment in offices consumes an enormous amount of energy, since it is often routinely left running continuously.

What does labelling involve?
This product meets the requirements for the TCO'95 scheme, which provides for international environmental labelling of monitors. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO (The Swedish Confederation of Professional Employees), Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation) and NUTEK (The National Board for Industrial and Technical Development in Sweden).

The requirements cover a wide range of issues: environment, ergonomics, usability, emission of electrical and magnetic fields, energy consumption and electrical and fire safety.

The environmental demands concern among other things restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs (freons), and chlorinated solvents. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental plan, which must be adhered to in each country where the company conducts its operations policy. The energy requirements include a demand that the monitor after a certain period of inactivity shall reduce its power consumption to a lower level, in one or more stages. The length of time to reactivate the monitor shall be reasonable for the user.

Labelled products must meet strict environmental demands, for example in respect of the reduction of electric and magnetic fields, along with physical and visual ergonomics and good usability.

TCO Development Unit 1996-11-29
On the page this folder you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product.
The complere environmental criteria document may be ordered from:
TCO Development Unit
S-11494 Stockholm
Sweden
Fax: +46 8 782 92 07
E-mail (Internet): development@tco.se
Current information regarding TCO'95-approved and labelled products may also be obtained via the Internet, using the address:
http://www.tco-info.com/
TCO'95 is a co-operative project between(3 logos)

Environmental Requirements
Brominated flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. In turn, they delay the spread of fire. Up to thirty percent of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. These are related to another group of environmental toxins, PCBs, which are suspected to give rise to similar harm, including reproductive damage in fish eating birds and mammals, due to the bioaccumulative processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.
- TCO'95 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain organically bound chlorine and bromine.

Lead
Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning.

- TCO'95 requirement Permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

Cadmium
Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses.

- TCO'95 requirement states that batteries may not contain more than 25 ppm (parts per million) of cadmium. The colour-generating layers of display screens must not contain any cadmium.

Mercury
Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. Mercury damages the nervous system and is toxic in high doses.

- TCO'95 requirement states that batteries may not contain more than 25 ppm (parts per million) of mercury. It also demands that no mercury is present in any of the electrical or

electronics components concerned with the display unit.

CFCs (freons)
CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards and in the manufacturing of expanded foam for packaging. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on Earth of ultraviolet light with consequent increased risks of skin cancer (malignant melanoma).

- The relevant TCO'95 requirement: Neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacturing of the product or its packaging.

TCO'99-Ecological requirements for personal computers (TCO'99 applied model only)

Congratulations!
You have just purchased a TCO'99 approved and labelled product! Your choice has provided you with a product developed for professional use. Your purchase has also contributed to reducing the burden on the environment and also to the further development of environmentally adapted electronics products.

This product meets the requirements for the TCO'99 scheme which provides for an international environmental and quality labelling labelling of personal computers. The labelling scheme was developed as a joint effort by the TCO(The Swedish Confederation of Professional Employees), Svenska Naturskyddsforeningen(The Swedish Society for Nature Conservation), Statens Energimyndighet(The Swedish National Energy Administration) and SEMKO AB.

The requirements cover a wide range of issuse: environment, ergonomics, usability, reduction of electric and magnetic fields, energy consumption and electrical safety.

Why do we have environmentally labelled computers?
In many countries, environmental labelling has become an established method for encouraging the adaptation of goods and services to the environment. The main problem, as far as computers and other electronics equipment are concerned, is that environmentally harmful substances are used both in the products and during their manufacture. Since it is not so far possible to satisfactorily recycle the majority of electronics equipment, most of these potentially damaging substances sooner or later enter nature.

There are also other characteristics of a computer, such as energy consumption levels, that are important from the viewpoints of both the work (internal) and natural (external) environments. Since all methods of electricity generation have a negative effect on the environment (e.g. acidic and climate-influencing emissions, radioactive waste), it is vital to save energy. Electronics equipment in offices is often left running continuously and thereby consumes a lot of energy.

What does labelling involve?
The environmental demands has been developed by Svenska Naturskyddsforeningen (The Swedish Society for Nature Conservation). These demands impose restrictions on the presence and use of heavy metals, brominated and chlorinated flame retardants, CFCs(freons) and chlorinated solvents, among other things. The product must be prepared for recycling and the manufacturer is obliged to have an environmental policy which must be adhered to in each country where the company implements its operational policy.

The energy requirements include a demand that the computer and/or display, after a certain period of inactivity, shall reduce its power consumption to a lower level in one or more stages. The length of time to reactivate the computer shall be reasonable for the user.

Below you will find a brief summary of the environmental requirements met by this product. The complete environmental criteria document may be ordered from:

TCO Development
SE-114 94 Stockholm, Sweden
Fax: +46 8 782 92 07
Email (Internet): development@tco.se

Current information regarding TCO'99 approved and labelled products may also be obtained

via the Internet, using the address: http://www.tco-info.com/

Environmental requirements
Flame retardants
Flame retardants are present in printed circuit boards, cables, wires, casings and housings. Their purpose is to prevent, or at least to delay the spread of fire. Up to 30% of the plastic in a computer casing can consist of flame retardant substances. Most flame retardants contain bromine or chloride, and those flame retardants are chemically related to another group of environmental toxins, PCBs. Both the flame retardants containing bromine or chloride and the PCBs are suspected of giving rise to severe health effects, including reproductive damage in fish-eating birds and mammals, due to the bio-accumulative* processes. Flame retardants have been found in human blood and researchers fear that disturbances in foetus development may occur.

The relevant TCO'99 demand requires that plastic components weighing more than 25 grams must not contain flame retardants with organically bound bromine or chlorine. Flame retardants are allowed in the printed circuit boards since no substitutes are available.

Cadmium**
Cadmium is present in rechargeable batteries and in the colour-generating layers of certain computer displays. Cadmium damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries, the colour-generating layers of display screens and the electrical or electronics components must not contain any cadmium.

Mercury**
Mercury is sometimes found in batteries, relays and switches. It damages the nervous system and is toxic in high doses. The relevant TCO'99 requirement states that batteries may not contain any mercury. It also demands that mercury is not present in any of the electrical or electronics components associated with the labelled unit. There is however one exception. Mercury is, for the time being, permitted in the back light system of flat panel monitors as today there is no commercially available alternative. TCO aims on removing this exception when a Mercury free alternative is available.

CFCs (freons)
The relevant TCO'99 requirement states that neither CFCs nor HCFCs may be used during the manufacture and assembly of the product. CFCs (freons) are sometimes used for washing printed circuit boards. CFCs break down ozone and thereby damage the ozone layer in the stratosphere, causing increased reception on earth of ultraviolet light with e.g. increased risks of skin cancer (malignant melanoma) as a consequence.

Lead**
Lead can be found in picture tubes, display screens, solders and capacitors. Lead damages the nervous system and in higher doses, causes lead poisoning. The relevant TCO'99 requirement permits the inclusion of lead since no replacement has yet been developed.

Top

TCO'03-Ecological requirements for personal computers (TCO'03 applied model only)

Congratulations!
The display you have just purchased carries the TCO'03 Displays label. This means that your display is designed, manufactured and tested according to some of the strictest quality and environmental requirements in the world. This makes for a high performance product, designed with the user in focus that also minimizes the impact on our natural environment.

Some of the features of the TCO'03 Display requirements:

Ergonomics
Good visual ergonomics and image quality in order to improve the working environment for the user and to reduce sight and strain problems. Important parameters are luminance, contrast, resolution, reflectance, colour rendition and image stability.

Energy
- Energy-saving mode after a certain time ?beneficial both for the user and the environment
- Electrical safety

Emissions

- Electromagnetic fields
- Noise emissions

Ecology

- The product must be prepared for recycling and the manufacturer must have a certified environmental management system such as EMAS or ISO 14 000
- Restrictions on
  o chlorinated and brominated flame retardants and polymers
  o heavy metals such as cadmium, mercury and lead.

The requirements included in this label have been developed by TCO Development in cooperation with scientists, experts, users as well as manufacturers all over the world. Since the end of the 1980s TCO has been involved in influencing the development of IT equipment in a more user-friendly direction. Our labelling system started with displays in 1992 and is now requested by users and IT-manufacturers all over the world.

For more information, Please visit
www.tcodevelopment.com

top

TCO'03 Recycling Information (TCO'03 applied model only)

For recycling information for TCO'03 certified monitors, for the residents in the following countries, please contact the company corresponding to your region of residence. For those who reside in other countries, please contact a nearest local Samsung dealer for recycling information for the products to be treated in environmentally acceptable way.

	[U.S.A. Residents Only]	[European Residents Only]		
	U.S.A.	SWEDEN	NORWAY	GERMANY
COMPANY	Solid Waste Transfer & Recycling Inc	ELKRETSEN	Elektronikkretur AS	vfw AG
ADDRESS	442 Frelinghuysen Ave Newark, NJ 07114	ELKRETSEN Box 1357, 111 83 Stockholm Barnhusgatan 3, 4 tr.	6454 Etterstad 0602 Oslo Fyrstikkalln 3B	Max Plank Strasse 42 50858 Collogne Germany
TELEPHONE	973-565-0181	08-545 212 90	23 06 07 40	49 0 2234 9587 - 0
FAX	Fax: 973-565-9485	08-545 212 99	23 06 07 41	
E-MAIL	none	info@el-kretsen.se	adm@elektronikkretur.no	vfw.info@vfw-ag.de
HOME PAGE	http://www.bcua.org/Solid Waste_Disposal.htm	http://www.el-kretsen.se/	http://www.elretur.no/	

top

Medical Requirement

Classifications:
In accordance with UL 2601-1/IEC 60601-1, the product is cssified as Continuous duty Class I equipment, which is not protected against ingress of liquids. The product is not suitable for use in the presence of a flammable anaesthetic mixture with air or with oxygen or nitrous oxide.

EMC

This equipment has been tested and found to comply with the limits for medical devices to the IEC 601-1-2:1994. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a typical medical installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to other devices in the vicinity. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to other devices, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving device.
- Increase the separation between the equipment.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the other device(s) are connected.
- Consult the manufacturer or field service technician for help.

Video In / RS 232 / Video Out
Accessories equipment connected to the analog and digital interfaces must be certified to the respective IEC standards (i.e. IEC 950 for data processing equipment and IEC 601-1 for medical equipment.) Furthermore all configurations shall comply with the system standard IEC 601-1-1. Everybody who connects additional equipment to the signal input part or signal output part configures a medical system, and is therefore, responsible that the system complies with the requirements of the system standard IEC 601-1-1. If in doubt, consult the technical services department or your local representative.

Transport and Storage Limitations:
Temperature Range of -40˚C to +70˚C
Relative Humidity of 10 -95%, non-condensing

---

* Bio-accumulative is defined as substances which accumulate within living organisms.
** Lead, Cadmium and Mercury are heavy metals which are Bio-accumulative.

Mercury Statement (LCD Monitor, LCD TV, DLP Projection TV, Projector for USA only)

LAMP(S) INSIDE THIS PRODUCT CONTAIN MERCURY AND MUST BE RECYCLED OR DISPOSED OF ACCORDING TO LOCAL, STATE OR FEDERAL LAWS
For details see lamprecycle.org, eiae.org, or call 1-800-Samsung

製品情報（残像フリーについて）

LCDモニターやLCDテレビには、長時間表示させた後に別の画面へ切り替えた時、画面に残像が残ることがあります。
ここでは、残像を防止するためのLCD製品の扱い方を紹介します。

残像とは？
LCDパネルの通常作動中には、画素の残像は発生しませんが、長時間同じ画面が表示されると、液晶周辺の2電極間に電気量のわずかな差が蓄積されます。これにより、ディスプレイの一定領域で液晶層が傾くことがあり、新しい画面に切り替わるときに以前の画面が残像として残ります。LCDを含むディスプレイ製品は残像の影響は少なからず受けますが、これは製品の欠陥ではありません。

LCDを残像から守るため、以下の項目を実行してください。

電源オフ、スクリーンセーバー、パワーセーブモード
例）
- 固定画面を利用している場合は、電源をオフにする。
  - 24時間利用した場合は4時間電源をオフにする。
  - 12時間利用した場合は2時間電源をオフにする。
- スクリーンセーバーがあれば利用する。
  - 単色や動画のスクリーンセーバーを推奨します。
- PCのディスプレイプロパティの電源管理で、モニターの電源をこまめにオフにするよう設定する

特定アプリケーション利用の場合
例）空港、駅、証券、銀行、その他制御システム
ディスプレイシステムを次のようにプログラムします。

情報をロゴや動画と表示する。
例）サイクル：ロゴや動画を1分間表示した後に情報を1時間表示。

色情報を定期的に変化させる（異なる2色を使用）。
例）2色の色情報を30分ごとにローテーションさせる。

輝度が大きく異なる文字と背景の組み合わせを避ける。
残像を引き起こしやすいとされるグレー色を避ける。

- 次のものを避ける。輝度が大きく異なる色（白と黒、グレー）

例）

- 推奨設定。輝度があまり異ならない明るい色

- 文字と背景の色を30分ごとに変化させる。

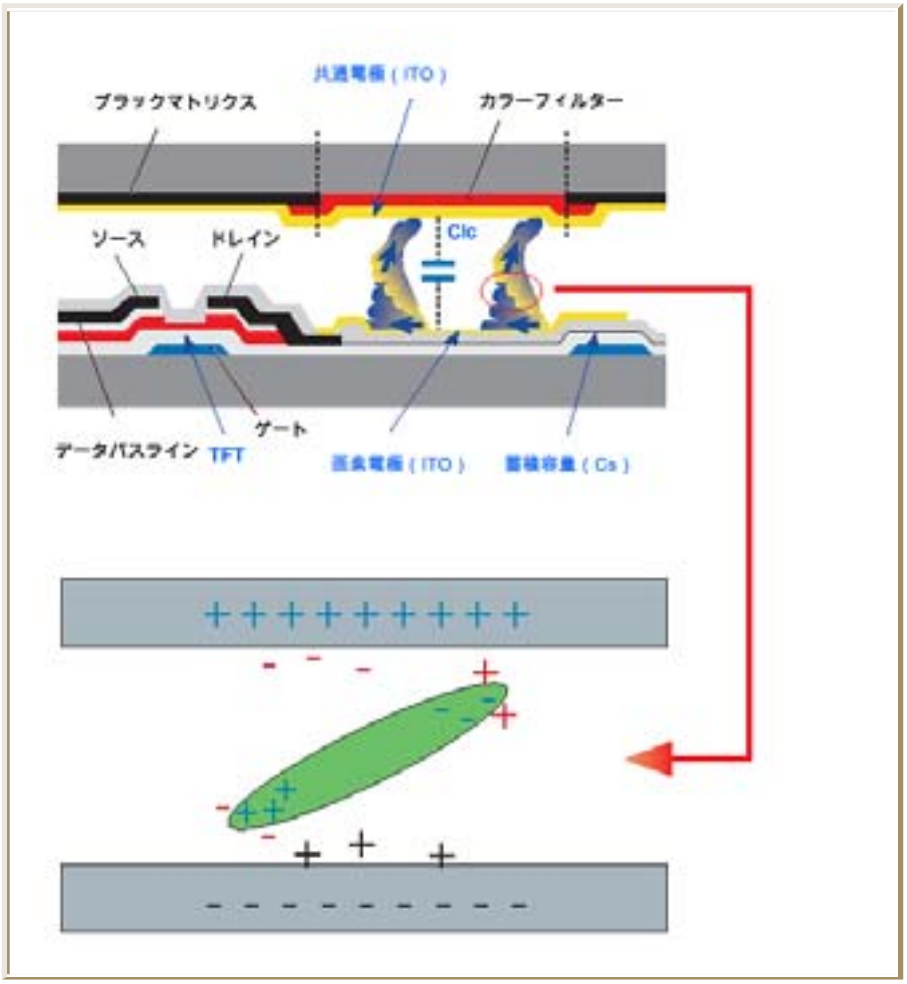
例）

- 30分ごとに 文字に動きをつける。

例）

モニターを残像から保護する最も良い方法は、PCやシステムでスクリーンセーバープログラムを設定することです。

通常動作時に残像が発生することはほとんどありません。
通常動作とは、画面が次々に切り替わる状態をいいます。LCDパネルが固定された画面で長時間（12時間以上）動作すると、画素内の液晶の電極間に電圧のわずかな差異が発生することがあります。電極間の電圧差は時間とともに増加し、液晶層を傾けることがあります。
このような状況下で、画面の切り換え時に以前の画面が残像として残ることがあります。
これを予防するには、電圧差が蓄積されないようにする必要があります。



当社LCD Monitorは ISO13406-2 Pixel fault Class IIの基準を満たします。